

自主防災組織の
避難所運営マニュアル
基本モデル

<様式集>

日田市避難所運営マニュアル基本モデル 様式集・目次

様式 1	緊急時連絡先一覧 災害前に避難所運営に関連する連絡先を記載しておきましょう
様式 2	避難所運営委員会名簿 避難所開設時に運営委員会を開設し会長や運営班長などを決定
様式 3	避難者名簿 避難者の受付時に避難者に記載してもらおう世帯表
様式 4	避難者名簿一覧表（避難所内） 避難所内に避難している避難者の名簿一覧表
様式 5	避難者名簿一覧表（車中泊） 避難所敷地内に車中泊している避難者の名簿一覧表
様式 6	避難者名簿一覧表（避難所以外の場所） 避難所以外に避難している避難者の名簿一覧表
様式 7	避難者数集計表 災害対策本部に避難者数を報告するためのもの
様式 8	訪問者管理簿 避難所で生活する避難者以外で、安否確認やメディアなど訪問者用の名簿
様式 9	食料・物資要請リスト 避難所で足りないものを災害対策本部に要請する際に使用
様式 10	郵便物等受付表 避難所に届く郵便物等の管理と受け渡しの管理簿
様式 11	避難所施設安全点検チェックリスト 災害後に避難所が安全に利用できるかを確認するリスト
様式 12	避難所寄附受付表 物資など寄附いただいた者や寄附者名などを記録
様式 13	エコノミークラス症候群の予防のために 予防を促すために、避難所・車中泊者等に注意喚起を

緊急時連絡先一覧

◆避難所概要

自主防災組織名	
避難所名	

◆鍵の管理者

区 分	氏 名	連 絡 先
日田市担当者		
施設管理者		
地域住民代表者		

◆緊急時連絡先

区 分	氏 名	連 絡 先
日田市災害対策本部		
消防		0973-24-2204
警察		0973-23-2131
電気		
ガス		
水道		
病院		

避難所運営委員会名簿

(避難所名：)

◆運営委員会責任者

班名	氏名
会長	
副会長	
市町村職員	
施設管理者	

◆避難所活動班

	班名 (班長)	氏名
1	班	
2	班	
3	班	
4	班	
5	班	
6	班	

世帯番号

【様式3】

避難者名簿

記入日（入所日）： 月 日

世帯代表者 氏名	自治会名						
	町内会名						
住所	滞在場所		<input type="checkbox"/> 避難所内				
電話番号			<input type="checkbox"/> 車中泊（敷地内）				
緊急 連絡先			<input type="checkbox"/> 避難所以外の場所 自宅 他（ ）				
一緒に避難している人（世帯主を含む全員を記入してください）							
氏名	年齢	性別	配慮が必要なこと（怪我 病気 障がい アレルギー 言語 妊娠 など）	担当 ケア マネ	かかり つけ 病院	安否確認 への対応	
ふりがな						公開 ・ 非公開	
ふりがな						公開 ・ 非公開	
ふりがな						公開 ・ 非公開	
ふりがな						公開 ・ 非公開	
ふりがな						公開 ・ 非公開	
ペットの 有無	<input type="checkbox"/> 飼っている <input type="checkbox"/> 飼っていない		種類/頭数	<input type="checkbox"/> 在宅 <input type="checkbox"/> 同行避難			
自家用車の有無 (避難所に駐車)	台数	色		ナンバー			

退去日

退去日	月 日	退去先		退去理由	
-----	-----	-----	--	------	--

訪問者管理簿

避難所名				日付	月 日 ()
番号	氏名	訪問時間	退所時間	用件	
1		:	:		
2		:	:		
3		:	:		
4		:	:		
5		:	:		
6		:	:		
7		:	:		
8		:	:		
9		:	:		
10		:	:		
11		:	:		
12		:	:		
13		:	:		
14		:	:		
15		:	:		
16		:	:		
17		:	:		
18		:	:		
19		:	:		
20		:	:		

避難所施設安全点検チェックリスト

調査日		年	月	日	時間	
調査者					登録番号	
建物概要	施設名称				建物名称	
	所在地				建築年	
	建物用途					
	構造種別					
	階数	地上	階		地下	階
	建築面積				m ²	延床面積
調査						
方法		外観のみ実施 / 内観調査も併せて実施				
1) 一見して危険と判定される (該当する場合は○をつけ危険と判定し調査を終了する)						判定結果
<input type="checkbox"/> 建築物全体又は一部の崩落・落階がある						施設が危険な状態
<input type="checkbox"/> 基礎の著しい破壊、上層構造との著しいずれがある						
<input type="checkbox"/> 建築物全体又は一部の著しい傾斜がある						
2) 全体の状況に関する点検項目						
<input type="checkbox"/> 隣接する建物や周辺地盤による破壊の危険性 (崖崩れなど) がある						施設が危険または注意を要する状態
<input type="checkbox"/> 建物が多少なりとも傾斜している						
<input type="checkbox"/> 柱や梁に構成要素が曲がる現象 (座屈) が発生している						
<input type="checkbox"/> 筋交いにたわんでいるもの、あるいは破断しているものがある						
<input type="checkbox"/> 柱と梁の接合部が一部破断している、接合部に亀裂が発生している						
<input type="checkbox"/> 柱脚が部分的にでも破損している						
<input type="checkbox"/> 高所からコンクリート片が落下した、あるいは落下しかかっている						
<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリートの部分に比較的大きなひび割れ (2mm 程度) が見られる						
<input type="checkbox"/> 鉄骨部分に著しい腐食が見られる						
<input type="checkbox"/> 窓ガラス・窓枠にひび割れが見られる、窓枠がひずみスムーズに開閉できない						
<input type="checkbox"/> 外装材や内装材にひび割れや隙間が見られる						
<input type="checkbox"/> 屋外階段やひさしがわずかに傾斜あるいは移動している						
<input type="checkbox"/> 証明や吊り物が部分的にずれている						
<input type="checkbox"/> 天井裏を目視できる場合に天井ブレースにたわんでいるものや破断したのものがある						
<input type="checkbox"/> その他、異常が見られる						
3) つり天井に関する点検項目						
<input type="checkbox"/> 天井の一部でも落下または落下しそうな状態である						施設が危険な状態
<input type="checkbox"/> 天井の周囲又は段差に破損がある (※)						
<input type="checkbox"/> 天井が部分的にずれている (※)						

エコノミークラス症候群の予防のために

○ エコノミークラス症候群とは

食事や水分を十分に取らない状態で、車などの狭い座席に長時間座っていて足を動かさないと、血行不良が起こり血液が固まりやすくなります。その結果、血の固まり(血栓)が血管の中を流れ、肺に詰まって肺塞栓などを誘発する恐れがあります。

○ 予防のために心掛けると良いこと

予防のためには、

- ① ときどき、軽い体操やストレッチ運動を行う
- ② 十分にこまめに水分を取る
- ③ アルコールを控える。できれば禁煙する
- ④ ゆったりとした服装をし、ベルトをきつく締めない
- ⑤ かかとの上げ下ろし運動をしたりふくらはぎを軽くもんだりする
- ⑥ 眠るときは足をあげる

などを行いましょう。

○ 予防のための足の運動

